

## ～ECM クラウドの現状と課題～

### プライベートからパブリックまで、ECM クラウドの最前線

- 主催：公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会 (JIIMA) ECM 委員会
- 日時：2014 年 2 月 26 日 (水) 14:00～17:00
- 会場：CANON HALL S (キヤノンマーケティングジャパン本社)
- プログラム：

14:00-14:10	<b>ナビゲーション</b>	JIIMA ECM 委員長 <small>うめはら としお</small> 梅原 寿夫
14:10-14:40	<b>ユーザが喜び、IT が信頼する！ EMC Syncplicity のご紹介</b> Syncplicity は、コンシューマー向けに開発された製品とは異なり、エンタープライズでの利用に必要な高度なセキュリティや IT ガバナンスの要件を満たす管理機能を備えています。加えて、コンシューマー向けのサービス同様、簡単な設定で、PC、モバイル端末でのファイルの共有、同期、管理、バックアップを行うことができる次世代のオンラインストレージサービスです。 講演では Syncplicity の実力をデモを交えてご紹介いたします。	<small>つかだ まさる</small> <b>塚田 哲 氏</b> <b>EMC ジャパン株式会社</b> インフォメーション・インテリジェンス事業本部 アカウントマネージャ
14:40-15:10	<b>ECM ソリューションのクラウド利用について</b> プライベートクラウド及びパブリッククラウドでの導入事例を中心に、市場の動向や今後の課題について解説いたします。	<small>なかむら たろう</small> <b>中村 太郎 氏</b> <b>株式会社ジムコ</b> 取締役副社長
15:10-15:20	<b>休憩</b>	
15:20-15:50	<b>IBM のクラウド戦略と ECM のクラウド活用</b> IBM は、自身のソフトウェアのクラウドへの積極的なシフトを含め、戦略的にクラウドに投資しており、最新のソリューションをお客様に提供しています。 本セッションでは、IBM のクラウド戦略と ECM のクラウドソリューションについて、国内外の先進事例を交えて、ECM におけるクラウド利用のニーズやメリットを中心にご紹介いたします。	<small>くりはら あきよし</small> <b>栗原 淳圭 氏</b> <b>日本アイ・ビー・エム株式会社</b> ソフトウェア事業 インダストリー・ソリューション事業部 ECM ソリューション・コンサルタント
15:50-16:20	<b>どうする？クラウドの活用</b> 多くの企業が興味を持つクラウド。しかし、日本で導入を実現している企業は米国に比べてまだ少ない。浸透しそうでしないクラウドへの取り組みについて、日本と米国のお客様の考え方は違うのか？実データを用いて現状を紹介いたします。 また、お客様の声に基づいた Hyland および Hyland パートナーの取り組みをご紹介いたします。	<small>あらい たくや</small> <b>新井 拓哉 氏</b> <b>Hyland Software Inc.</b> 開発部 国際開発ディレクター <small>すがの しゅういち</small> <b>菅野 修一 氏</b> <b>株式会社ジェイエスキューブ</b> 情報産業本部 ICT/BPO 事業部 ビジネスパートナー 2G グループリーダー
16:20-16:50	<b>インフォメーションガバナンスとアーカイブクラウド</b> 企業で取り扱う情報は膨大な量となっており、こうした情報が格納・活用される場所としてのクラウド技術は、企業にとって大きなイノベーションをもたらしています。オープンテキストはクラウド上に置かれた、またはやり取りされる情報をよりセキュアに管理し、ガバナンスの強化、業務の効率化、コスト削減等に貢献する EIM (エンタープライズ情報管理) ソリューションを提供しています。 本セッションでは、クラウド上のデータを長期保管する Archive Cloud、クラウド上にデスクトップのファイルをセキュアに同期・共有する Tempo Box についてご紹介いたします。	<small>いちの ごう まなぶ</small> <b>市野郷 学 氏</b> <b>オープンテキスト株式会社</b> 技術本部 ディレクター
16:50-17:00	<b>総括・閉会</b>	JIIMA ECM 委員長 <small>うめはら としお</small> 梅原 寿夫

資料のダウンロード先：<http://www.ecm-portal.jp/down/index.html>